

平成 28 年度先導的官民連携支援事業（うち事業手法検討支援型分）  
葛城市新町スポーツゾーン事業における PFI 事業手法検討等委託  
（葛城市新町スポーツゾーン事業手法検討等調査業務委託）  
報告書

平成 29 年 2 月

葛城市

（株式会社 地域計画建築研究所 大阪事務所）

## 目次

---

<b>1. はじめに</b>	<b>1</b>
1-1 背景	1
1-2 目的	1
1-3 業務フロー	2
<b>2. 民間ノウハウを活用したエリアの開発方針の検討</b>	<b>3</b>
2-1 事業前提条件の検討	3
2-2 スポーツゾーン開発事例の調査	16
2-3 事業コンセプトの策定	43
2-4 整備パターンの検討（整備・運営計画並びに施設水準の検討）	44
2-5 施設整備等に係る詳細検討	66
<b>3. 事業手法・事業範囲の検討及び評価</b>	<b>78</b>
3-1 公共施設等の整備手法の整理	78
3-2 事業スキームの検討	81
3-3 民間事業者ヒアリング	91
3-4 VFM 検討	99
3-5 事業スキームの評価	124
3-6 今後の進め方	128

# 1. はじめに

## 1-1 背景

葛城市では「歴史を重ね、未来を育む時代を超えて愛される住みよい共存の都市<sup>まち</sup> 葛城」を将来像に定め、「調和・共助」「壮健・学習」「活力・安全」の3つの政策の柱、「市民と行政の協働」「質の高い行財政運営」（葛城市総合計画）の横断的視点を掲げ、「保全と発展のバランスのとれたまちづくり」「体系的・重点的整備によるまちづくり」「自然・歴史的環境の保全と活用によるまちづくり」（都市計画マスタープラン）や県民一人ひとりが健康づくりに取り組み、生涯にわたり『生き活きと安心して健やかに暮らせる健康長寿の奈良県』を実現するために、県民の「だれもが、いつでも、どこでも、運動・スポーツに親しめる環境づくり」を基本目標とした「奈良県スポーツ推進計画」で示される計画方針を目標に掲げながらまちづくりを進めている。

本事業地となる「(仮称)葛城市新町スポーツゾーン（以下、新町スポーツゾーン）」は、都市公園として位置づけられる「新町運動公園」の新庄第1健民運動場や新町公園球技場、葛城市コミュニティセンター、新町公園テニスコートを中心にウェルネス新庄などの施設が集積し、健康増進を目的としたスポーツ・レクリエーションのための総合的なスポーツゾーンとして多くの市民に親しまれている。

また、スポーツを楽しむ、健康増進を図ることはもとより市民の「交流の場」として大きな役割を担い、中でも毎年秋に開催される「葛城市民体育祭」は、地域対抗の競技形式で実施され、近隣自治体では類を見ない一大イベントとして盛り上がりを見せている。

加えて、2019年のラグビーワールドカップや2020年の東京オリンピック、2021年に関西で開催されるワールドマスターズゲームズ等の国際大会の開催によって、スポーツ動向が高まることも予想されることから、奈良県並びに近隣の橿原市、御所市、五條市と連携（5者連携）を図りながら市民交流に留まることなく、ラグビーやサッカー等の合宿やキャンプ地、練習会場としての誘致を視野に入れ、国際交流の一大拠点の形成をめざし、より高度で安全かつ安心して利用できる施設整備をめざす。

## 1-2 目的

事業実施にあたっては、従来の公共事業の整備手法に加え、民間活力の導入も含め広く検討する必要があることから、本業務においては新町スポーツゾーンの整備内容を検討すると共に、事業手法の比較検討を行うことを目的とする。

## 1-3 業務フロー

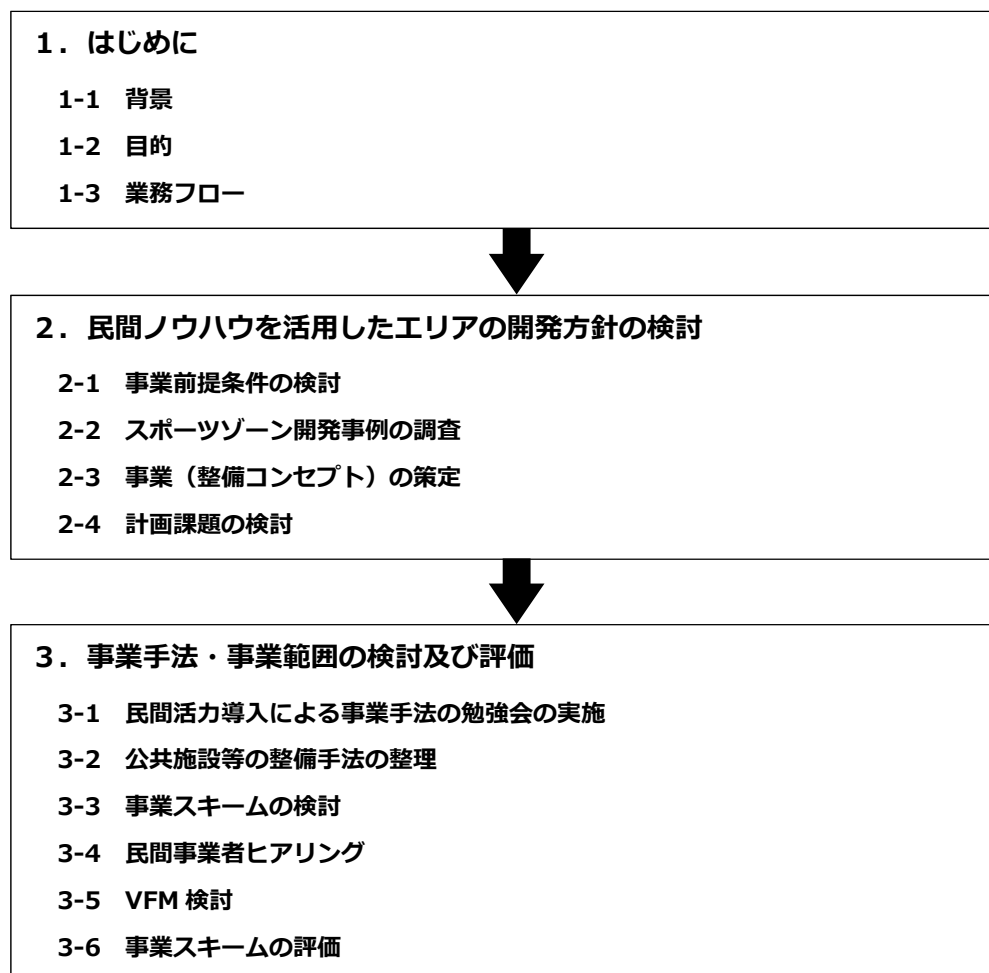
本業務は、下図のフローに従って業務を進める。

「2. 民間ノウハウを活用したエリアの開発方針の検討」では、民間活力を導入したエリアの開発を行うために、事業計画や民間事業者の意向調査を行う前提となる整備施設の検討を行う。

なお、平成 27 年度策定の「(仮称) 葛城市新町スポーツゾーン基本計画」を基本として、事業実施に向けて再度整備に関する基本的考え方や整備内容を精査する。

「3. 事業手法・事業範囲の検討及び評価」では、エリアの開発方針に沿って、事業手法や事業範囲、民間活力の導入の可能性について検討する。

PFI 等の民活手法の検討にあたっては、何よりも透明性・公平性の確保が重要であるため、業務実施において、それらの確保に努めます。



図：業務フロー

## 2. 民間ノウハウを活用したエリアの開発方針の検討

### 2-1 事業前提条件の検討

#### 1) 調査対象事業の概要

本事業は、奈良県葛城市の東部、新町及び笛堂地区にまたがる地域に位置する以下の施設の一体的改修、再配置及び、整備後の運営等を含めたものを想定している。

##### 【新町スポーツゾーンの施設概要】

- ・新庄第1健民運動場：野球場（1面）、芝生グラウンド（1面）、管理棟、放送室、観覧スタンド、照明設備
- ・新町公園テニスコート：オムニコート（2面）、照明設備
- ・新町公園球技場：サッカー場（1面）、スタンド
- ・ウェルネス新庄：プール（温水）、浴室、ロッカールーム、研修室、スタジオ、マシンジム

当該地区は新町運動公園（新庄第1健民運動場、新町公園テニスコート、新町公園球技場）を中心とし、ウェルネス新庄（葛城市体力づくりセンター）等の体育施設が集積している。

昭和58年に整備された新町運動公園内の主要諸施設は老朽化が進み、施設改修や、より市民の利活用を促進させるための再配置、機能強化等対策を講じる必要がある。

#### 2) 各種計画等における当該事業の位置づけ、方針等

本事業は、葛城市の施策や計画方針に合致する方向性を明確にすることは元より、「奈良県スポーツ推進計画」や社会情勢の変化、スポーツ動向、多様な市民のニーズに柔軟に対応し、真に市民及びその他の利用者の充実した生活に寄与できる施設として整備することをめざすものである。

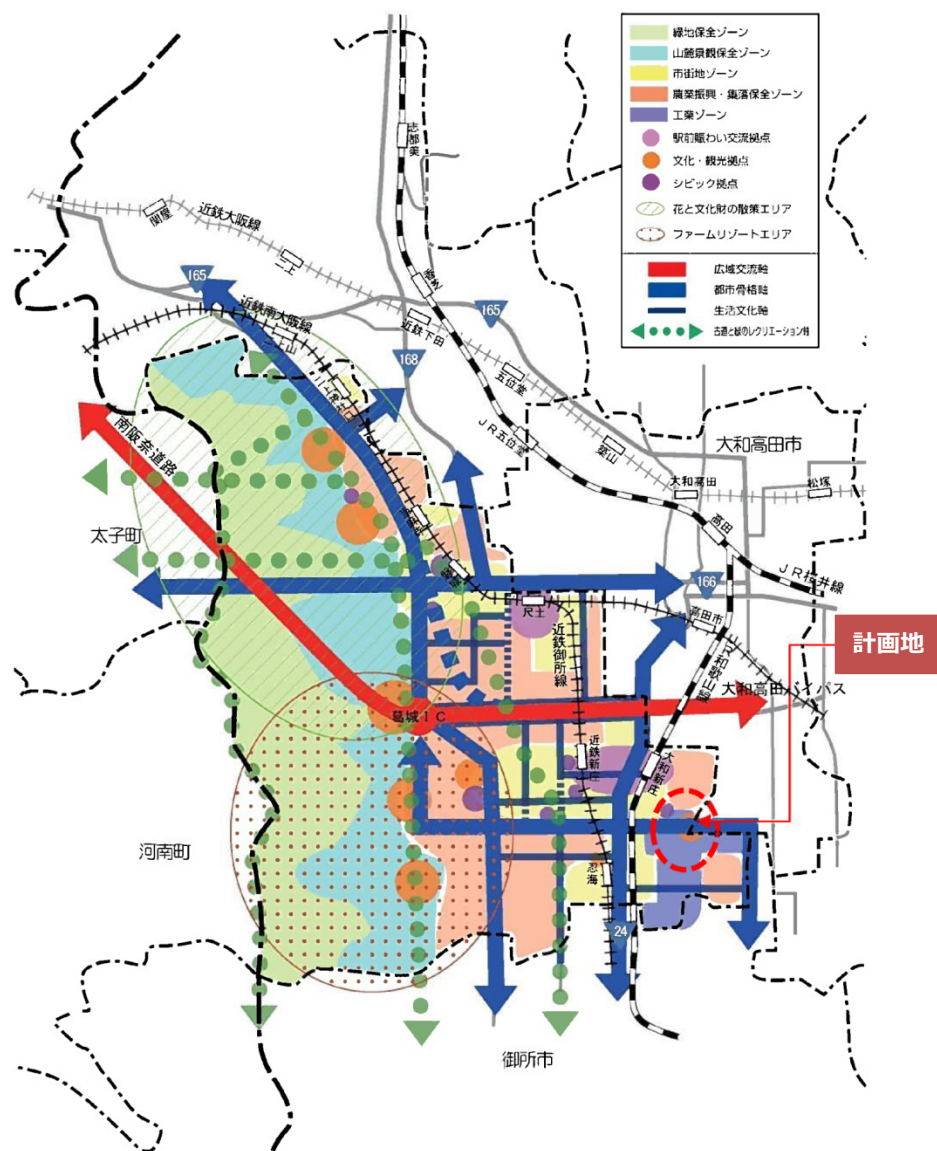
葛城市のまちづくりの基本理念である葛城市総合計画では、都市の将来像として「悠久のロマンと次代の英知が織りなす爽快都市（シティ）～葛城～」をテーマに掲げ「葛城・二上山麓の特有の古代歴史を受け継ぎながら、次代を担う子ども・人々が知恵を出し合い、爽やかで快適な暮らしの場を創造」することを目標として設定している。また、行政経営の理念では「自立した行財政運営による、持続的発展が可能な都市づくり」として「市民と行政が目標を共有し、ともに取り組むまち」を掲げている。葛城市の都市構造において本事業地は「文化・観光拠点」として位置づけられている。

また、葛城市都市計画マスタープランでは、平成16年10月に旧新庄町と旧當麻町が合併し葛城市が誕生したことを前提に自然環境や歴史を大切にしながらまちづくりを進めることを示して

いる。そして、都市計画の中で位置づけられる「都市施設」である「公園・緑地」として、新町運動公園（新町公園）は地区公園の位置づけで都市計画決定されている。

「まちづくりの課題」として「保全と発展のバランスのとれたまちづくり」「体系的・重点的整備によるまちづくり」「自然・歴史的環境の保全と活用によるまちづくり」を方針として掲げ、「既存公園の再整備と不足する公園整備」を挙げている。

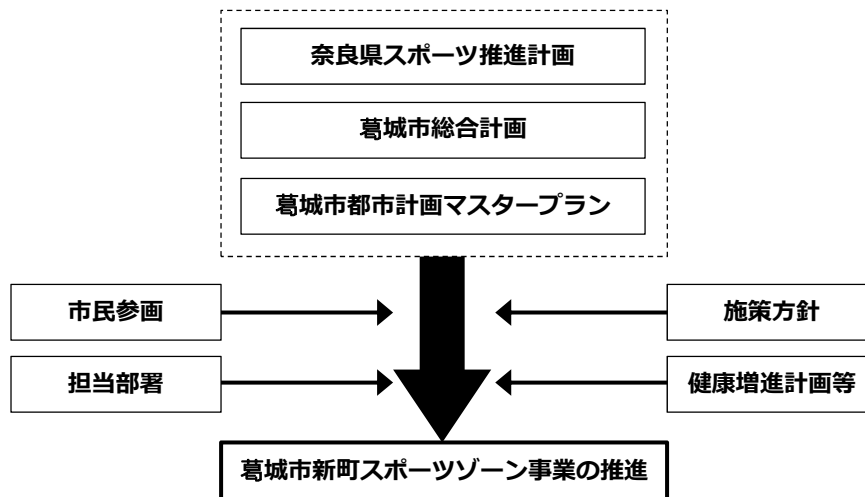
これら上位計画で掲げる目標等を考慮し、その他市が策定している関連計画や施政方針の要素を加味し、市民の参画を促すとともに、広く意見や要望を盛り込みながら本事業における各方針を検討することが重要になる。



図：葛城市都市構造図

### 3) 本事業推進に係る施策体系

葛城市が掲げる上位計画や関連計画、施策方針等を方針決定の指針とし、市民意向を把握しつつ、担当部署との綿密な協議によって、本事業を推進する。



図：本事業に係る施策体系

### 4) 施設の位置関係並びに周辺状況

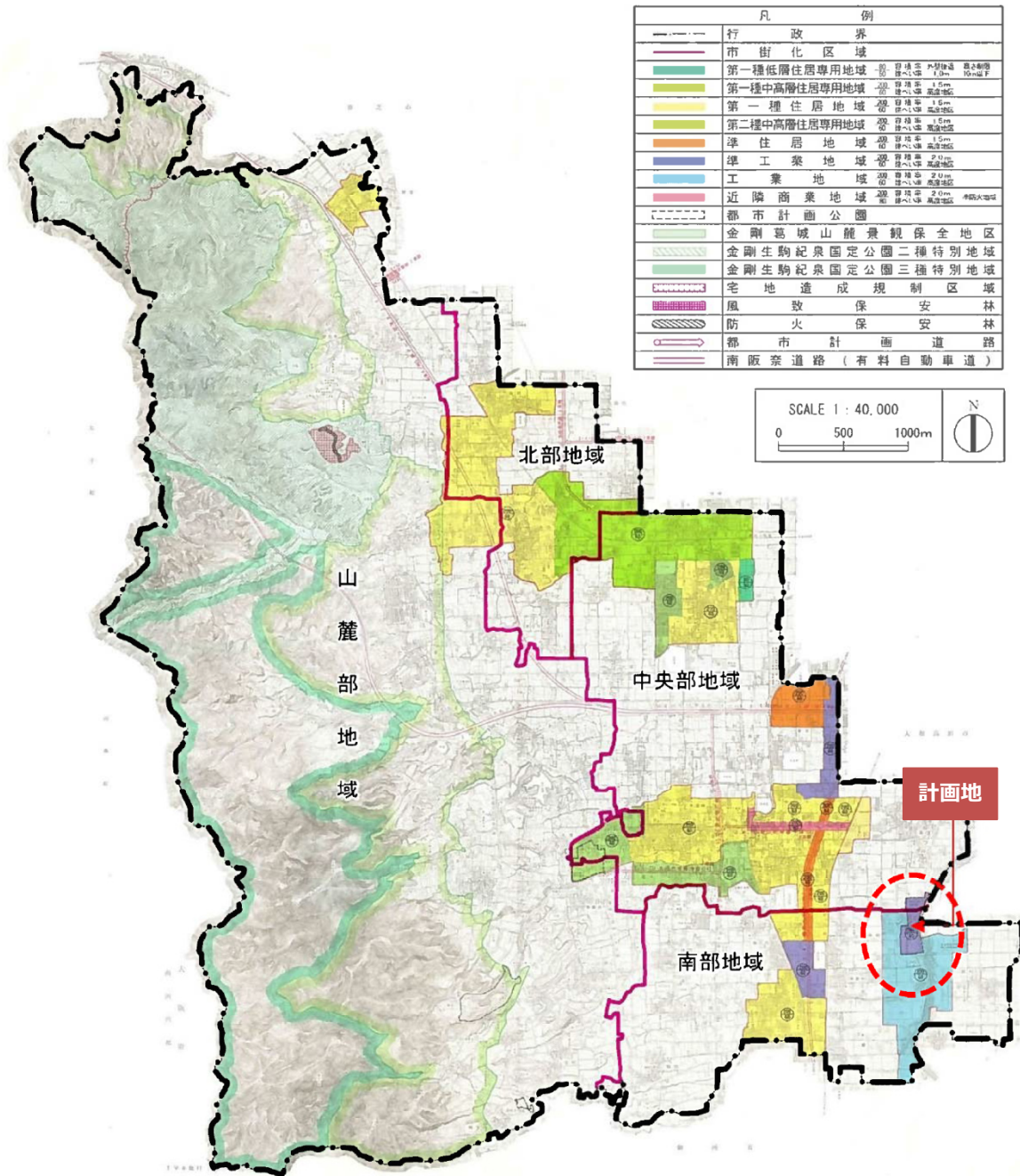
#### ① 周辺状況

新町スポーツゾーン周辺については、葛城川、鎮守川、安位川の3河川が上流（南側）で合流した葛城川に接し、対岸には奥田池、ウェルネス新庄北側には笛堂池があり、水環境には恵まれた立地が特徴的である。河岸には桜並木が整備され花見の名所になっている。

周辺は農地を中心とする土地利用となっており、東洋アルミニウム、三共コーポレーション、昭和化成工業等の工場が点在している。

#### ② 交通アクセス

新町スポーツゾーンには、車でのアクセスの他、JR 和歌山線大和新庄駅から徒歩 15 分、近鉄御所線忍海駅から徒歩 20 分、近鉄新庄駅から徒歩 23 分の距離にある。また、平成 28 年 2 月から運行を開始したコミュニティバスによる利用も可能で、利用促進に寄与している。

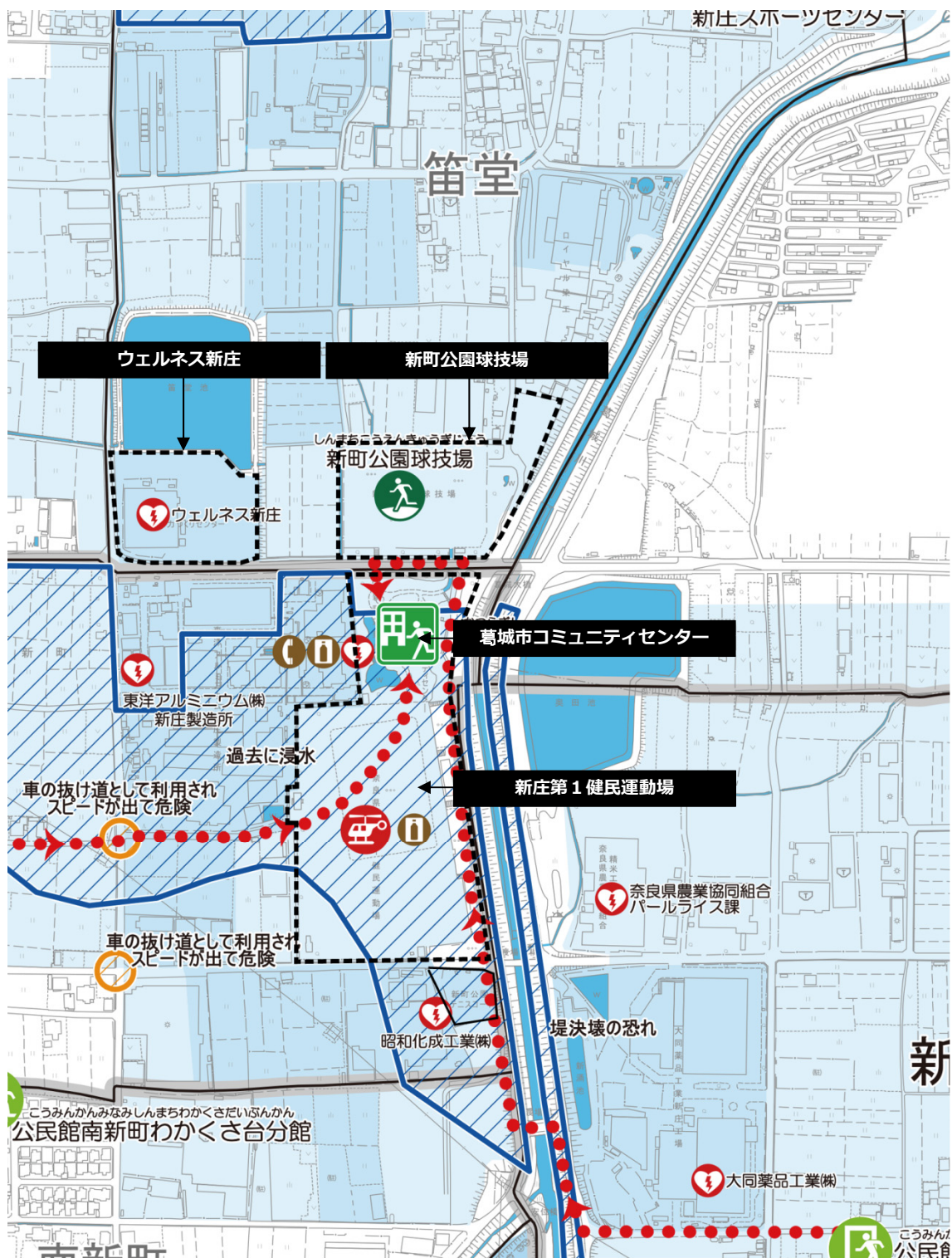


図：施設位置図

### ③ 浸水被害への対応

「ハザードマップ」では事業地全体がほぼ浸水域に指定されており、浸水想定水深が 0.5m 未満、0.5～1.0 未満の地域に含まれている。また、昭和 57 年には事業地が浸水した実績もあることから、何らかの防災対策を講じることが求められる。また、地域に安全・安心を提供するためには、下流域に対する浸水被害の軽減も十分考慮したうえでの対策が求められる。

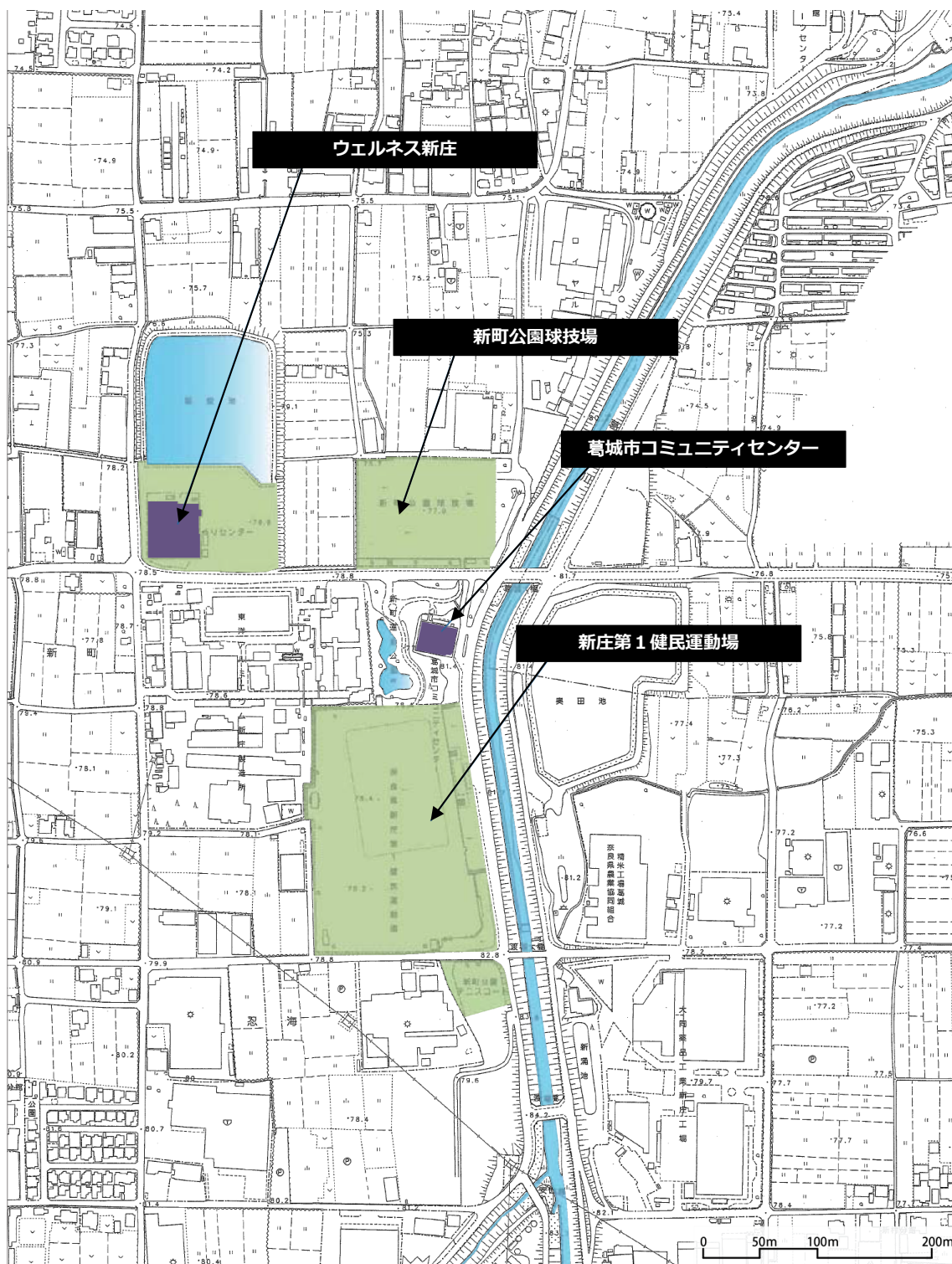




図：防災マップ（浸水想定） no scale N↑

凡例… 0.5m 未満 0.5~1.0 未満

#### 4) 施設の概要並びに課題の整理



図：新町スポーツゾーン内の施設（現況） no scale N ↑

新町スポーツゾーン全般については、施設整備後 30 年以上が経過し、全体的に老朽化が進み、改修や長寿命化対策等が必要となる時期を迎えている。このような状況は財政事情や利用者の意向への配慮等から対応方針を決定するにあたり、他の自治体にあっても大きな課題となっている。

改修においても、より費用対効果の高い手法によって計画を策定し、充実した機能を備えた新たなスポーツゾーンとして市民に親しまれる施設整備を行う必要がある。

### ① 新庄第 1 健民運動場

所在地：葛城市新町 292 番地 3

総面積：25,235 m<sup>2</sup>（うちスタンドは 1,548 m<sup>2</sup>）

施設概要：野球場 2 面、芝生グラウンド 1 面、管理棟、放送室、観覧スタンド、照明設備等



#### a 課題

##### 【グラウンド】

- ・根詰まり状況によって天然芝の生育状況に問題がある。
- ・暗渠管の機能低下（目詰まり）や芝床の転圧（踏圧）により芝生面の排水能力が低下している。
- ・毎年の目土の敷設によって芝生ピッチ面が隆起し、安全性に欠ける。
- ・芝生ピッチに不陸が生じ、競技環境を向上させるためには、全面的な改修が求められる。

##### 【観覧席】

- ・観覧席はコンクリートベンチ及び、芝生観覧席となっており、一部に老朽化が目立つ。
- ・スポーツ観戦の場として、より良い環境に整備する必要がある。

##### 【野球場】

- ・グラウンドの状態については、土の入替え等が必要な時期を迎えている。（他の野球場同様、黒土混合土程度が理想）
- ・サッカー場と一部併用するため、競技を行う上で支障が生じる。
- ・ダッグアウト、バックネット等が老朽化しており、更新の時期にある。

## b 利用状況

【サッカー場】平成 27 年度利用実績 上段：件数 下段：利用人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
AM	(7)	(10)	(8)	(13)	(17)	(4)	(20)	(16)	(11)	(14)	(15)	(9)	(144)
PM	419	386	384	1752	1420	2785	1912	794	571	996	674	515	12608
夜	(0)	(0)	(0)	(5)	(4)	(0)	(11)	(7)	休み	休み	休み	(0)	(27)
	0	0	0	105	112	0	700	350				0	1267
計	(7)	(10)	(8)	(18)	(21)	(4)	(31)	(23)	(11)	(14)	(15)	(9)	(171)
	220	386	384	1857	1532	2785	2612	1144	571	966	674	515	13875

利用内容：サッカー・グランドゴルフ・市民体育祭・駅伝選考会

【野球場】平成 27 年度利用実績 上段：件数 下段：利用人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
AM	(20)	(20)	(16)	(7)	(9)	(14)	(10)	(5)	(4)	(5)	(3)	(24)	(137)
PM	755	1093	755	457	376	3157	2265	132	126	182	145	817	10206
夜	(4)	(7)	(6)	(3)	(4)	(2)	(2)	(1)	休み	休み	休み	(5)	(34)
	38	140	165	50	75	35	30	9				41	583
計	(24)	(27)	(22)	(10)	(13)	(16)	(12)	(6)	(4)	(5)	(3)	(29)	(171)
	793	1233	920	507	451	3192	2295	141	126	182	145	858	10789

利用内容：野球・ソフトボール・サッカー・グランドゴルフ・市民体育祭

## ② 新町公園球技場

所在地：葛城市笛堂 376 番地

運動場面積：10,700 m<sup>2</sup>

施設概要：サッカー場 1 面、スタンド等



## a 課題

- ・比較的良好な状態で芝生は維持管理されているが、今後の利用頻度や利用対象によって、人工芝への変換も検討できる。(新庄第 1 健民運動場との機能分担や養生期間を考慮すると、維持管理費が軽減可能な人工芝への転換も考えられる)

## b 利用状況

平成 27 年度利用実績 上段：件数 下段：利用人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
AM	(0)	(1)	(5)	(12)	(16)	(13)	(15)	(11)	(10)	(14)	(21)	(2)	(120)
PM	0	100	242	1981	1538	785	788	486	353	561	586	150	7570

利用内容：サッカー・グランドゴルフ・市民運動会

### ③ 葛城市コミュニティセンター

所在地：葛城市新町 337 番地

延床面積：1,200 m<sup>2</sup>（鉄筋コンクリート造地上 2 階建）

施設概要：会議室、調理実習室、研修室 2 室、茶室、浴室等



#### a 課題

- ・老朽化が目立つとともに、宿泊機能についても旧来のスタイルとなっている。（座敷・布団・雑魚寝のようなスタイルや、入浴・食事の方法についても課題が多い）
- ・老朽化に起因するところが多いが、清潔感に欠ける。（清潔感はもとより、デザイン性の向上や、新機能を積極的に導入した施設整備により利用者の増加を期待できる）

#### b 利用状況

平成 27 年度利用実績 上段：件数 下段：利用人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
会議室	(18)	(13)	(13)	(16)	(10)	(9)	(12)	(15)	(18)	(12)	(17)	(15)	(178)
研修室	268	166	181	308	135	225	96	140	283	155	182	294	2433
調理 実習室	(0) 0	(1) 8	(0) 0	(3) 148	(3) 95	(0) 0	(1) 15	(2) 25	(5) 157	(2) 53	(0) 0	(0) 0	(17) 501
畝傍 35 畳	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(2) 20	(0) 0	(3) 88	(0) 0	(0) 0	(1) 30	(0) 0	(2) 53	(1) 15	(9) 206
金剛 24 畳	(0) 0	(3) 23	(3) 49	(1) 15	(1) 8	(2) 23	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(10) 118
葛城 10 畳	(1) 8	(0) 0	(0) 0	(1) 5	(0) 0	(0) 0	(2) 18	(1) 10	(3) 53	(0) 0	(4) 46	(5) 87	(17) 227
岩橋 10 畳	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(2) 21	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(2) 21
二上 10 畳	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(1) 7	(1) 7	(2) 14
茶室	(2) 14	(2) 15	(2) 16	(2) 15	(1) 7	(2) 14	(2) 12	(2) 10	(1) 6	(1) 6	(2) 11	(2) 13	(21) 139
計	(21) 290	(19) 212	(18) 246	(25) 511	(15) 245	(18) 371	(17) 141	(20) 185	(28) 529	(16) 214	(26) 299	(24) 416	(256) 3659

利用内容：[会議室・研修室] ダンス・太鼓・会議・親睦会・スポーツ合宿・ボーイスカウト・クリスマス会

[調理実習室] 料理教室・親睦会・スポーツ合宿・ボーイスカウト・クリスマス会

[畝傍・金剛・葛城・岩橋・二上] 会議・親睦会・スポーツ合宿・ボーイスカウト・クリスマス会

[茶室] お茶会



会議室・研修室



調理実習室



和室



茶室



ロビー



浴室

#### ④ ウェルネス新庄（葛城市体カづくりセンター）

所在地：葛城市笛堂 400 番地 1

延床面積：3,242 m<sup>2</sup>

施設概要：プール（温水、8 コース）、幼児用プール（温水）、浴室、サウナ、ロッカールーム、研修室、スタジオ、マシンジム等

※指定管理者による施設運営



#### a 課題

##### 【クラブハウス】

- ・会員数が 4000 名程度まで膨らみ、混雑状態となっているため、増築による機能拡充、駐車場の拡幅が求められている。
- ・公園整備に合わせて、葛城市新町スポーツゾーン全体を効率的に維持管理できる体制を確立する必要があり、そのためにはセンター整備が効果的である。
- ・ウェルネス新庄の機能改善によって、より快適な利用環境が期待できる。

## 【トレーニング空間の充実】

- ・大学や社会人の合宿などレベルの高い利用者誘致をめざすためには、トレーニング機器やメニューの充実が必須となる。(ハイレベルのチーム誘致により、競技人口の増加や、市民競技者のレベルの向上が期待できる)
- ・ラグビーやサッカーのウエイトトレーニングに特化した機器導入の検討も重要な視点となる。

## b 利用状況

### 【利用者数】平成 27 年度利用実績・利用人数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
全施設 利用	大人	36	42	29	49	35	48	21	39	29	40	28	44	440
	高校生	24	20	15	12	13	9	8	7	4	20	13	24	169
プール 利用	大人	288	287	307	318	392	309	293	262	236	231	274	219	3416
	高校生	9	12	9	37	22	14	5	12	10	12	11	24	177
	中学生	6	7	6	6	4	3	4	6	2	7	5	3	59
	3~小学生	23	35	42	63	40	11	18	29	14	13	27	25	340
洋室 利用	大人	38	39	45	44	57	63	47	42	52	39	66	29	561
	高校生	1	0	3	0	3	1	0	1	0	0	4	0	13
	中学生	9	7	6	10	6	6	7	8	6	10	8	8	91
	3~小学生	18	25	24	35	30	17	25	20	20	25	29	35	303
都度利用計		452	474	486	574	602	481	428	426	373	397	465	411	5569
スクール利用計		2541	2387	2715	3059	2723	2673	2413	2627	2637	2427	2501	2773	31476
月利用会員計		25460	24031	26666	26301	23601	25407	25407	24622	23287	23645	25495	27174	301096
利用合計		28453	26892	29867	29934	26926	28561	28248	27675	26297	26469	28461	30358	338141
営業日数		26	26	26	26	24	26	26	26	25	24	25	27	307
一日平均利用者数		1094.3	1034.5	1148.7	1151.3	1121.9	1098.5	1086.5	1064.4	1051.9	1102.9	1138.4	1124.4	1101.4

### 【会員数】平成 27 年度利用実績・在籍会員数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大人	レギュラー	2907	2974	2997	3064	3030	3030	3047	3060	3078	3041	3036	3086	36,350
	デイ	146	148	144	146	144	144	144	145	140	141	144	148	1,734
	ナイト	9	9	9	10	10	10	10	9	8	7	7	7	105
	計	3062	3131	3150	3220	3184	3184	3201	3214	3226	3189	3187	3241	38,189
スクール	ベビー	4	5	5	5	8	8	10	9	12	12	12	12	102
	乳幼児	9	9	11	11	11	11	9	7	7	7	7	7	106
	幼児	197	202	207	214	218	218	218	224	233	235	233	235	2,634
	初心	239	239	228	227	219	219	224	226	221	211	219	221	2,693
	上級	123	125	120	117	116	116	115	121	125	126	125	125	1,454
	Jrダンス	39	41	40	42	42	42	42	34	33	34	34	33	456
	空手	11	11	11	11	12	12	11	11	12	12	12	12	138
	チア	19	19	19	19	18	18	16	16	17	16	16	16	209
計	641	651	641	646	644	644	645	648	660	653	658	661	7,792	
合計	3,703	3782	3791	3866	3828	3828	3846	3862	3886	3842	3845	3902	45981	



プール



マシンジム



スタジオ



ロビー



ロッカールーム



浴室

## ⑤ その他の課題

### 【ウォーキングロード】

- ・リレーマラソンや日常のジョギング等に利用できるコース整備が求められる。(市民の健康増進のための施設として、ウォーキングコースの整備は要望が多い)
- ・各施設の連絡を円滑にできるコース整備は、ゾーン全体の使い勝手を向上できる。

### 【野球場の整備課題】

- ・野球場は新庄第1健民運動場の芝生ピッチと共存することを想定しているが、機能を分離する方がより高度な整備が可能となる。

### 【道路横断時の安全性】

- ・新町公園球技場から新庄第1健民運動場への道路横断の際の安全確保が課題となっており、安全に横断できる通路の設置等が求められる。

### 【貯留浸透施設】

- ・集中豪雨等、昨今の気象現象から、新町スポーツゾーン周辺の浸水被害を防止するため、グラウンド整備と合わせた貯留浸透施設の整備を検討することが望ましい。



## 5) 法的条件の整理

表：法的条件

事業地の位置	奈良県葛城市新町、笛堂		
敷地面積 (内訳)	新町運動公園	47,124 m <sup>2</sup>	
	新庄第1健民運動場	25,235 m <sup>2</sup>	うちスタンド:1,548 m <sup>2</sup>
	新町公園球技場	10,700 m <sup>2</sup>	
	葛城市コミュニティセンター	9,789 m <sup>2</sup>	建物延床:1,212 m <sup>2</sup>
	新町公園テニスコート	1,400 m <sup>2</sup>	
	ウェルネス新庄	9,915 m <sup>2</sup>	建物延床:3,242 m <sup>2</sup>
都市計画法	都市計画区域	都市計画区域内 - 市街化区域	ウェルネス新庄以外
		市街化調整区域	ウェルネス新庄
建築基準法	用途地域	準工業地域	ウェルネス新庄以外
	法定建蔽率	60%	葛城市コミュニティセンター 8.8%
		70%	ウェルネス新庄 32.8%
	法定容積率	200%	葛城市コミュニティセンター 12.4%
		400%	ウェルネス新庄 32.7%
	高さ規制	20m高度地区	ウェルネス新庄以外
	日影規制	無し	非住居系地域
防火地域等	法22条地域		
消防法	葛城市コミュニティセンター	1 頂口	
	ウェルネス新庄	15 頂	
都市公園法	都市公園	新町運動公園	6.04ha
	建ぺい率	10%	休養施設、運動施設等

## 2-2 スポーツゾーン開発事例の調査

### 1) 上富田スポーツセンター

#### ① 上富田スポーツセンターの概要

和歌山県では、平成 26 年「21015 紀の国わかやま国体・大会」の開催を契機に県内各地にスポーツ施設が整備された。同時に高速道路が延伸され、南紀地域も交通アクセス条件が格段とよくなり、スポーツ合宿に適した条件がそろったことを踏まえ、田辺市・みなべ町・白浜町・すさみ町・上富田町の 1 市 4 町による南紀エリアスポーツ合宿誘致推進協議会が結成された。中でも上富田町はスポーツ観光をめざして、サッカーやラグビーを中心としたスポーツ合宿に焦点を絞った誘致を進めている。

#### ② 視察概要

**内容：**上富田スポーツセンター視察並びに町担当職員へのヒアリング

**日時：**2016.10.27 13:00～

**場所：**上富田スポーツセンター、上富田町立文化会館

#### ③ ヒアリング記録

上富田町担当職員へのヒアリング記録を以下にまとめる。

ヒアリングは「スポーツによるまちづくりの取組」「種目の絞り込み」「施設レベル」「グラウンドの年間利用状況」「利用料金」「施設維持管理の方法・維持管理費」「合宿誘致の方法」「スポーツ合宿地に必要な機能や競争に打ち勝つ特徴」「上富田町スポーツ観光協議会」「閑散期対策」等のテーマを明らかにした上で実施した。

##### a スポーツによるまちづくりの取組みについて

###### 「上富田町がスポーツによるまちづくりに取組むきっかけと、取組み経過、内容等について」

- ・当初は地域住民の健康増進等を目的として施設を設置したが、徐々に合宿利用が増加し、スポーツが盛んになった。なお、上富田町スポーツ観光振興協議会設立後に、スポーツまちづくりに本腰を入れるようになった。
- ・町の観光資源が乏しいことから、スポーツを観光の目玉として位置付けた。
- ・町職員 2 名が役場の業務を行いながら、スポーツ合宿、大会等の誘致やプロモーションを行う。旅行代理店のような業務内容。

- ・合宿以外にも、大会誘致や一般町民利用等、多目的に業務に取り組んでいる。なお、上富田町主体の大会も企画開催しており、宿泊や食事をセットに、県外からも参加チームを集めている。

## **b 種目の絞り込み（サッカー・ラグビー・野球等々）**

**「誘致スポーツの絞り込み方法や、最終的にサッカー、ラグビー、野球に決定した理由等について」**

- ・対象スポーツは（グラウンドの形態から）サッカー、ラグビー、野球が主体。他にもラクロス、アメフト、アルティメット等の合宿も受け入れている。多くの種目に対応するよう取組む。

## **c 施設レベルについて**

**「グラウンドの規模や仕様、クラブハウスの水準、天然・人工芝の区別の考え方等について」**

- ・当初は土のグラウンドだったが、各種補助制度を活用し、天然芝、人工芝化を進めた。
- ・トータルコストや、稼働率等の運営面を考慮すると、人工芝が良い。しかしながら、上位カテゴリーの利用等は天然芝の整備が求められる。利用目的と対象を勘案して検討する必要がある。
- ・近年人工芝のクオリティは向上しており、各協会、各団体の動向によっては、必ずしも天然芝を整備する必要はなくなる可能性もある。（ハイブリッドも同様。各協会、各団体が使用を認めるかどうかポイント。）
- ・現状、サッカーコートはティフトン、野球場は高麗芝となっている。維持管理のしやすさから、野球場も将来的にはティフトンとしたい。
- ・冬芝は10月中旬からオーバーシードを行い、11月中旬までの約1ヶ月程度養生させる。
- ・ラグビーの試合では意外と芝が荒れない。一方少年サッカーは芝に問題を生じさせやすい。
- ・予算的な制約があるが、クラブハウス等の規模は大きい方が良い。シャワーやロッカー等の数が不足すると、大会や合宿利用者に不便をかける場合がある。また、チームミーティング等を考慮し、50人以上の人員を収容できる大部屋があればと思うこともある。
- ・高い位置から各選手を俯瞰したり、撮影できるように、クラブハウスにベランダを設けることが望ましい（ビデオによる分析や指導が主流となっている）。

## **d グラウンドの年間利用状況**

**「年間の種目別の利用者数・利用団体等について」**

- ・年間利用者数はH27年度（国体開催）が14.5万人、H26年度が8.9万人。国体による一時的な利用者の増加を差し引いても、利用者は増加している。

- ・利用者数にギャラリー（観客や保護者）等は含まない。例えば、小学生の大会等には保護者 2 名も参加するなど、実際は倍以上の来客がある。
- ・利用団体は実業団、大学生、高校生、小学生、地域団体…と多岐にわたる。

## e 利用料金

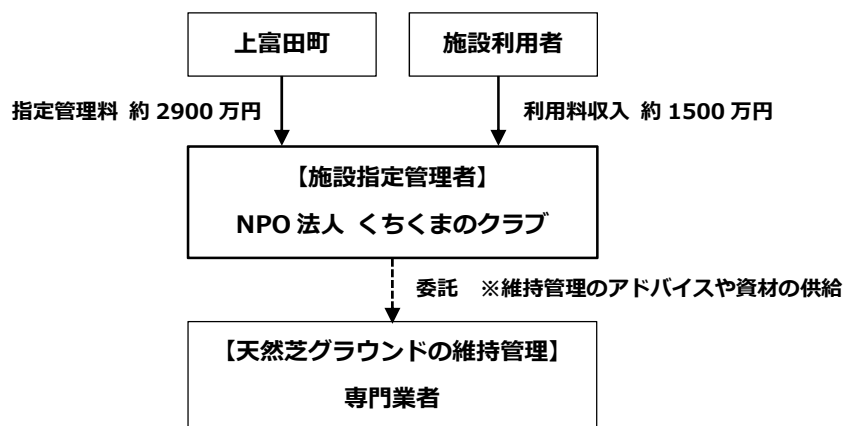
### 「グラウンド等施設利用料金や、利用料金の差異等について」

- ・本施設 1 日分の利用料金は、都心部における 2 時間程度の利用料金に相当するイメージ。本音としては利用料を値上げしたいが、周辺自治体の施設利用料を横目に価格を決定していることに加え、この価格が魅力となっている側面もあるので、大幅な値上げは想定していない。

## f 施設維持管理の方法・維持管理費

### 「グラウンドの維持管理の内容と維持管理費等について」

- ・施設運営は地元の NPO 団体が指定管理者になっている。2800～2900 万円程度の指定管理料に 1500 万円の利用料収入を加えた年間約 4500 万円で本施設を管理している。
- ・芝は 3 名の指定管理者職員が日常管理をしていることを条件に専門業者が約 800 万円/年・面で管理している。（一般的に約 1500 万/年・面程度）→専門業者に維持管理を委託し、維持管理のアドバイスや資材の供給をしてもらっている。



図：施設維持管理の概念図